

# にしさがわ

令和2年度  
No.3  
2020.5.18

本校ホームページアドレス <http://www.yokkaichi.ed.jp/~nisisasa/cms2/htdocs/>

## 学校における新型コロナウイルス対策の実施及び今後の教育活動について

臨時休業中は、各ご家庭においてお子様の体調管理及び家庭学習の支援にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、5月14日の国の緊急事態宣言の一部解除を受け、本市においても順次学校を再開することになりました。子どもたちの元気な声を聞き、全教職員が心を新たに、充実した教育活動を進めていかなければならないと感じています。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに子どもたちに「学びの保障」をするため、四日市市教育委員会の指導の下、今後の教育活動を以下のように進めてまいりますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### 1 新型コロナウイルスの対策に関わって

学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を進めていきます。各ご家庭におかれましても、引き続き、毎朝の体調チェック（検温など）をお願いいたします。

#### ■教室等での授業について

- 「密閉・密集・密接」が重ならないようにしていきます。あわせて、手洗い・うがいや咳エチケットなどの基本的な感染症対策についても続けていきます。
- 子どもたちの座席間の距離については、可能な限り確保します。
- 座席間に十分な距離及び適切な換気が行われている場合は、マスクの着用は必ずしも必要はないとされていますが、今後もマスク着用を含む、咳エチケットの指導は続けていきます。
- 授業の中で、グループ活動など対面となる場面は極力避けるようにします。各教科の学習上、やむを得ない場合は、マスク着用等を徹底します。



#### ■実技が伴う教科の指導について

- 体育や音楽などの実技が伴う教科においては、教科の特性上、身体接触や友達との関わり合いの場面が多くみられます。そのため、年間指導計画の入れ替え等を実施し、より感染症リスクの低い活動（個人で行える活動など）から始めたり、活動の場を工夫したりして感染症予防に努めます。

(例) ・体育においては、近距離で組み合ったり、密集したりする運動は避けます。

また、換気ができている広い場所では、必ずしもマスクの着用は必要とされていませんが、授業前後及び授業の途中において、手洗いを実施し、感染症を予防します。

- ・音楽においては、鑑賞など感染リスクの低い活動から始め、歌唱指導の際には、一人一人の間隔を空け、人がいる方向に口が向かないようにして実施します。
- ・家庭科においては、調理実習などの感染リスクの高い活動は当面の間行いません。



- 子どもたちが共用する教材等については、定期的に消毒を行います。また、使用後は手洗いをを行います。

## ■給食（昼食）の指導について

- 給食（昼食）の際には、特に手洗いの徹底を図ります。



## ■登下校の指導について

- 徒歩よる通学については、登下校時の感染リスクは低いと言われています。しかし、登校後は必ず手洗い等を行ってから教室に入るようにすることによって、感染リスクを下げます。（下校後も手洗い等を行うように、家庭での声かけをお願いします。）

## 2 学びの保障に関わって

夏季休業日の短縮等の措置や行事の精選により授業時数を確保し、年間計画を再編成する中で、各学年の学習内容を本年度の終わりまでに指導します。

### ■1学期の評価について

- 1学期の評価につきましては、6・7月の指導に基づき、すべての教科等において適切に評価します。但し、1週間あたりの授業時数が少なく、適切な評価するための時数が足りないと判断した場合には、2学期にまとめて評価する教科もあります。



### ■家庭学習の充実等について

- 家庭学習や夏季休業中の補習などを通して、学力の定着を図ります。
- 教科書に準拠した家庭学習システム「学んでE-net!」を活用し、授業とリンクさせた家庭学習の取り組みを進めます。また、ネット環境等がないご家庭にも、学校からプリントを配付したり、学校の休み時間等に使用する時間を設けたりしていきます。

## 3 今後の学校行事について

今後の学校行事につきましては、実施の可否について市内全小中学校で統一するもの（修学旅行や体育祭など）と、各学校において判断するものがあります。

統一する行事につきましては、四日市市教育委員会から指示のあった段階で、各ご家庭にお知らせします。各学校において判断する行事につきましては、学校規模等によって実施の可否や方法は異なります。実施する際には、子どもたちの安全を最優先に考えながらも、子どもたちにとってより良い行事になるように工夫していきます。

## 4 新型コロナウイルスに関わる差別や偏見等の防止について

子どもたちには、特別活動や道徳の時間等を使い、正しい知識に基づいた行動がとれるよう、指導を行います。こんなときだからこそ、思いやりにあふれ、互いに助け合える学級づくりをすすめ、誰もが安心して登校できるよう、学校全体で努めていきます。

